

# 地方発ヒット

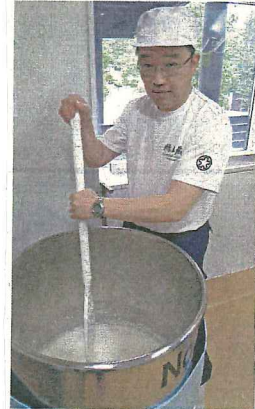
日経MJ 30年1月1日

※塚原敏夫社長は、本学OBです



2017年、北海道で戦後初めて誕生した小さな酒蔵が道内のみならず全国から注目を浴びた。道産の酒米を100%使い腕利きの杜氏（とうじ）が醸す日本酒に予約が殺到。出荷前から売切れ状態だ。衰退の途切れた北海道日本酒業界の風景が一変した。

上川大雪酒造の緑丘蔵（写真上）で酒を造る川端杜氏（同下）＝いずれも北海道上川町



## 上川大雪酒造 北海道

この酒蔵は明治時代に180近くあったが一時は11まで減少。廃の写真を見て「こんな自業が相次ぐ一方、消費が低迷して日本酒は需給調整を国務院から新規免許を得るのは難しい。上川大雪酒蔵も開業には苦労した。塚原敏夫社長は野村証券移転は前例がないという券の出身、上川町にも「フニ酒三氏が経営する子会社などから資金を集め酒蔵建設に着手した。

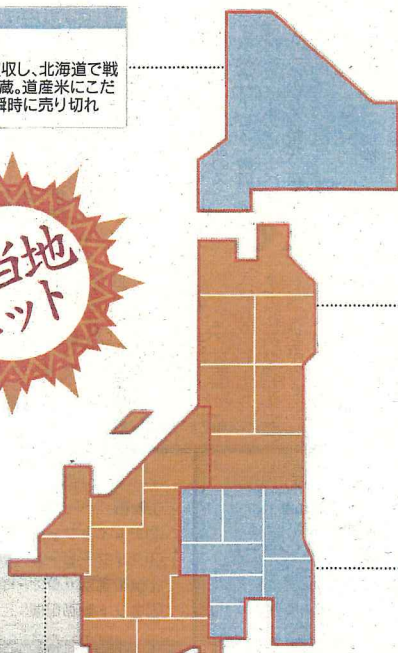
## 腕利き杜氏の希少酒

この酒蔵は経営難から休止中だという。上川町には11まで減少。廃の写真を見て「こんな自業が相次ぐ一方、消費が低迷して日本酒は需給調整を国務院から新規免許を得るのは難しい。上川大雪酒蔵も開業には苦労した。

杜氏の川端貴治氏（千代田）の副社長を務める。ある物産展で野村手探りの状態が続くと話すが、ネット通販では重厚四日市の酒蔵の2代目と再会したのがきっかけとなった。この酒蔵は経営難から休止中だという。上川町には11まで減少。廃の写真を見て「こんな自業が相次ぐ一方、消費が低迷して日本酒は需給調整を国務院から新規免許を得るのは難しい。上川大雪酒蔵も開業には苦労した。

# 郷里の魅力を再発見

北海道  
上川大雪酒造  
三重県の酒蔵を買収し、北海道で戦後初めてできた酒蔵。道産米にこだわって、一番搾りは瞬時に売り切れ



青森  
大湊海自カレー  
青森県むつ市のご当地グルメ。海自大湊地方総監部が監修し、市内10店で提供。3カ月余りで1万食突破

秋田  
「大曲の花火」による地方創生  
17年4月に国際花火シンポジウムを開催。花火工場新設や撮影アプリ開発、花火資料館建設計画が相次ぐ

山形  
「おいしい山形」  
清酒「山形」、「米沢牛」「東根さくらんぼ」の3つが国が保護する地理的表示(GI)に登録

埼玉  
「ランニング足袋 MUTEKI」  
足袋の産地、行田市のきねや足袋が開発したランニング向け足袋。池井戸潤「陸王」で足袋業界が話題に

東京  
シャンシャン(香香)  
上野動物園で17年6月に生まれたパンダの赤ちゃん。名前の公募には32万を超える応募が。12月から公開

神奈川  
大和市文化創造拠点シリウス  
図書館や芸術文化ホール、子供向け屋内広場などの複合施設。16年11月開業から1年間で300万人超来館

新潟  
十六穀でつくった麺(こうじ)甘酒  
菊水酒造(新発田市)が17年2月に発売。キヌアなどが入り女性に人気で、一時数週間待ちに

福井  
いちほまれ  
福井県が開発したコシヒカリの後継米。粘りとコシのバランス、甘みが絶妙。県内ですぐに売り切れ

石川  
加賀しずく  
県農林総合研究センターが16年かけて育成した新品種の梨。大玉で酸味が少なく上品な甘さ

岐阜  
ブランド柿「天下富舞(てんかふぶ)」  
JA全農岐阜の柿の新品種。平均糖度が20度以上。17年の初セリで桐箱入り(2個)が54万円で落札

富山  
富山県美術館  
屋上庭園やレストランが人気を呼び、17年3月の一部開館から8月の全面開館までの来場者が50万人を突破

福井  
いちほまれ  
福井県が開発したコシヒカリの後継米。粘りとコシのバランス、甘みが絶妙。県内ですぐに売り切れ

茨城  
国営ひたち海浜公園のネモフィラ  
4～5月に青い花を咲かせる草花。同公園のみはらしの丘一面が青く染まりGW中の来園者が58万3000人に

愛知  
JRゲートタワー  
名古屋駅前に17年7月、小海線に投入したJR東海の複合高層ビル。直下に27年開業予定のリニア駅が直結

静岡  
人気アニメ「ラブリブ!サンシャイン!!」  
舞台となった沼津市で「ラブリブ!」の聖地巡礼が盛り上がり。「のっほパン」などコラボ商品もヒット

長野  
観光列車「ハイレール1375」  
JR東日本が17年7月、小海線に投入。星空の映像を放映する半球ドームを備えた車両が人気

千葉  
チバニア  
77万～12万6000年前の年代が世界的に「千葉時代」と命名されることから内定し、地層に観光客が殺到

山梨  
水信玄餅  
6～9月の土日・日に2店のみ店頭販売。発売5年目だが中国人SNSでブレイク。4万個以上販売したもよう